



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 20 年 5 月 16 日(土)
手這坂 春の桃源郷まつり 編

5月16日、手這坂へ春の桃源郷まつりに行ってきました。あまり時間が無くゆっくりできませんでしたが、三色桃の花、桜、椿、水仙などが咲き誇っていて手這坂に春が一度に来たようでした。

今回はお手伝いもできませんでしたが、来年はゆっくり時間を取って、祭りのお手伝いや、山菜取りに行きたいと思っています。

大高会長が絵を描いているところや、描き上がった絵を見てとても感動した数時間でした。

文： 本庄 キヨ子

今年も手這坂に見事な春がやって来ました！花は偉いですね、毎年忘れず花をつけ人々の心を癒します。その影には冬場の手入れがあることも忘れてはいけない一つです。

久しぶりに事務局長の嶋津さんにお会いし、懐かしさを感じました(お元気そうで何より)。八峰町庁舎が秋に完成されるとのこと、冬にはみんなで忘年会が出来るかしら。超多忙な中、訪れる方々のために「だまこ」の準備をしていらっやいましたが、その手を止めて大高会長と写真に入っていました。

ちょうどABSテレビの取材もあり、大高会長は小路で写生をしながらインタビューを受けておられました。土手に置かれた会長の絵画が風景にマッチしとっても素敵でした。やっぱり、会長は「アルパカ」より「手這坂」がお似合いですよ～(*。^*)。牛丸さんは木の株をカットしたものを商品化、本庄さんも私にも購入しました。ミニ花台にしてみようかな～

桃の花が満開なこともあり、道路は大渋滞…。やっぱり美しいものは誰もが好きなんです。どうぞ、この素晴らしい環境が壊されること無く維持できますように…。来年はすみれ会のみみなでお邪魔したいですね。

文：能登 祐子



まさに百花繚乱、春爛漫。



取材アナウンサーと記念の一枚。



この時期ならではの渋滞。排気ガスとごみ以外の家屋の保存・修復費になるものも残してただけると有り難いですね。